

シンポジウム 1

「地域医療連携の現状と課題、そして将来像」

「地域医療連携」は医療再生基金により、国内に広がり、多くの医療機関がつながりました。

幾つかの効果は実証され、保険点数も認めていただけるようになってきましたが、存続に苦勞しているところもあります。

反面、機能の追加、利用の拡大、県境を越えての接続など次のステップへの移行しているところもあります。

今回は全国的にも有名な長崎県のあじさいネット、島根県のみめネット、岡山県の晴れやかネット、と鳥取県のおしどりネットの関係者の皆様に繋いでわかった現状と課題、そして将来像を、厚生労働省からは国のお考えと今後の方向性についてお話し願ひ、最後に参加されている皆様と討論の場を持ちたいと思います。



座長

松本 武浩

長崎大学病院 医療情報部
副部長



座長

近藤 博史

鳥取大学医学部附属病院
医療情報部

ランチョンセミナー

- 1 小児期に発症する難治性眼疾患の発見と
フォローアップ
- 2 ロービジョンケアにおける盲学校との連携



座長：福地 健郎

新潟大学大学院医歯学総合研究科 視覚病態学分野 教授

略 歴

1985年 新潟大学医学部卒業

1991年 新潟大学大学院修了

1991年 新潟大学附属病院助手

1992年 シカゴ・イリノイ大学留学

2005年 新潟大学大学院医歯学総合研究科講師

2012年 同 教授

現在に至る

1996年 第9回日本緑内障学会須田賞